

上橋菜穂子が描くファンタジーの世界がここに！ 高志の国文学館で「本物の物語」と出会う

2014年に児童文学における最高の賞である国際アンデルセン賞作家賞、2015年に『鹿の王』で本屋大賞を受賞した上橋菜穂子。作家デビュー以来、『精霊の守り人』『獣の奏者』などのベストセラーを発表し続けています。文化や価値観の異なる人々が織りなす世界を鮮やかに描きあげる作品は、海外でも高い評価を得ており、世界中の老若男女に愛されています。

本展は、代表作〈精霊の守り人〉シリーズを中心に、その卓越した物語世界を紹介する初の大規模な展覧会です。シリーズ関連資料や文化人類学の研究資料、語り下ろしのインタビュー映像、テレビドラマ、アニメ、マンガの関連資料などで作品の魅力に迫ります。

ファンタジーや児童文学の枠をはるかに超えた比類のない「本物の物語」の面白さを、ぜひご堪能ください。



佐竹美保「虚空の旅人」カバー
2001年、偕成社



二木真希子『精霊の守り人』挿画
1996年、偕成社



NHK大河ファンタジー「精霊の守り人」
ドラマイメージボード(制作:丹治匠)



「守り人」シリーズ全12巻
偕成社/画:二木真希子、佐竹美保



上橋 菜穂子 うえはし なほこ
作家/川村学園女子大学特任教授

1962年、東京都生まれ。オーストラリアの先住民アボリジニを研究。1989年、『精霊の木』で作家デビュー。野間児童文芸新人賞、産経児童出版文化賞ニッポン放送賞、米国図書館協会バチェルダール賞などを受賞した『精霊の守り人』をはじめ、『狐笛のかなた』『獣の奏者』など著書多数。2014年に国際アンデルセン賞作家賞、2015年に『鹿の王』で本屋大賞を受賞。2016年春より、〈守り人〉シリーズがNHK放送90年大河ファンタジーとしてドラマ化。2017年11月より最終章が放送予定。(主演:綾瀬はるか)

関連イベント

1 佐竹美保ワークショップ「もうひとつの世界<ナユグ>を描こう」

【講師】佐竹美保(挿絵画家)
【日時】7月1日(土)14:00~15:30
【対象】中学生以上
【会場】当館101研修室 [参加費] 無料/申込必要 定員20名(先着順)
※白い絵の具、白のマジック等(白く描けるものであれば何でも良い)をご持参ください。
※イベント終了後にサイン会を実施します。(サイン会のみ参加可)

2 NHK大河ファンタジー「精霊の守り人」制作秘話

【講師】上橋菜穂子(※予定)&海辺潔(「精霊の守り人」制作統括)
【日時】7月9日(日)14:00~15:30
【会場】当館101研修室 [参加費] 無料/申込必要 定員120名(先着順)
※現在、上橋菜穂子氏が予定を調整中です。上橋菜穂子氏の出演については、追って当館ホームページでお知らせします。

3 <精霊の守り人>スタンプラリー

館内、会場に設置されているスタンプを集めて、〈精霊の守り人〉の世界を冒険しよう。

申込方法

電話またはFAXにて、イベント名(番号1~2)、氏名、電話番号を当館までお知らせください。
※定員に達し次第募集を終了します。
※FAXの場合、定員に達し、ご参加いただけない場合のみ当館からご連絡いたします。
※詳しくは当館ホームページをご覧ください。



交通のご案内

◆JR・あいの風とやま鉄道 富山駅南口から:〈徒歩〉15分/〈市内電車〉「富山駅」のりばから大学前行または環状線「県庁前」下車、徒歩5分/〈コミュニティバス〉まいどはや(中央ルート)「サンシップとやま前」下車、徒歩2分/〈ぐるっとBUS(北西回りルート)〉「高志の国文学館」下車 ◆富山空港から:〈タクシー〉約20分 ◆北陸自動車道富山ICから:〈自動車〉約20分

お問い合わせ先

高志の国文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature

〒930-0095 富山県富山市舟橋南町 2-22
TEL 076-431-5492 FAX 076-431-5490
http://www.koshibun.jp/

次回企画展予告

開館5周年記念企画展 おわらと林秋路一風の盆の画家
平成29年7月23日(日)~9月25日(月)